



■ 校長室の窓辺より ■

1年間を振り返って

卒業式まで残り21日、修了式まで23日となりました。

1月9日の3学期始業式において私は、子どもたちに「今学期は**3学期**と言ったり、場合によっては**0学期**などと言われたりします。いわば**まとめと準備**の学期ということです」というお話をさせていただきました。

このことは、子どもたちだけではなく、私たち教師の勤めにも当てはまります。今年一年をしっかりと振り返ることが、よりよい令和6年度を創造すると考えます。限られた紙面ではありますが、今年1年を振り返り、来年度への展望としたいと思います。



〔感動的だった運動会〕

4月の年度当初、私は「学校経営重点（主な取組）」として、1「安全・安心の保障」、2「学力向上対策」、3「地域と共に歩む学校」、4「魅力ある学校づくり」、5「道徳教育の推進」を掲げさせていただきました。振り返ってみると、地元農家様の協力を得て本町名産品のナスの収穫体験をしたり（3年）、防災教育の一環として、夏休み中の学校に1泊する避難所宿泊体験をしたり（4年）、更に本県環境教育をリードする一流講師を通年で招き体系的に環境教育を実施したり（5年）、社会参画の一環として、町が策定している「第3次 昭和町健康増進計画・食育推進計画」に関わる学習を行ったりと、創意工夫溢れる魅力的な授業づくりを通して、学力の向上を図ってきました。また、町が進める休日・休業日における子どもの居場所づくり呼応する形で、夏休み中に「押杜っ子CLUB」を8内容9講座で実施することが出来ました。普段の学校経営は言うに及ばず、このような本校特有の教育活動が実施できたのは、保護者・地域の皆様方の御理解と御協力があったからこそと、深く感謝するところです。

一方、学校経営重点の第1に掲げた「安全・安心の保障」については、引き続き、重点的に取り組んでいかねばならないと考えています。確かに、子どもたちの生命に関わるような重大事故に見舞われることもなく、無事に1年を終えられることは学校にとって何よりのことだと考えています。更に、保護者の皆様方の御理解とお力添えにより、教育界のみならず社会問題化している不登校児童の出現も、本校に於いては見られなかったことも、何よりであったと捉えています。そのような一方で、子どもにとって押原小学校や自分の学級が常に「安心」して登校できる場であったか、保護者の皆様にとっても押原小学校や学級が、我が子を常に「安心」して登校させられる場であったか。このことについては、「いじめ」や「学級経営」等の視点から厳しく反省し、来年度に向けて対処・改善をしていかねばならないと考えています。



〔避難所宿泊体験〕

さて、3月19日（火）に、54名の6年生が、この学び舎を巣立っていきます。そして、4月5日（金）の入学式では、63名の押杜っ子が小学校生活をスタートさせます。そこで、来年度は366名での船出の予定です。

そのような中で令和6年度は、今年度同様に、「安全・安心の保障」を学校経営重点の第1項目に掲げつつ、音楽活動の推進やより一層「地域と共に歩む学校」づくりに取り組んでいきたいと思っています。

保護者・地域の皆様方におかれましては、引き続き、御理解と御協力の程、宜しくお願い致します。

【裏面も御覧ください】

幼き日の経験と思い出

2月6日(火)。前日からの降雪により大雪となりましたが、教職員の皆さんには通常出勤を願い、学校付近の通学路や交差点・信号待ちの箇所を雪かきを行っていただきました。その後、臨時の朝会を行い、2時間遅れの学校業務がスムーズに流れるよう打合せを行いました。そして、分担を決め、主要な交差点で登校指導を行っていただきました。私は築地新居に向かいました。すると、通学路点検の折に必ず「道幅が狭くて危険」とのお声が上がる道に、雪かきにより一筋の歩道が通していただいていたのでした。子どもたちが難儀するであろうと、雪をかいてくださったのでした。感謝・感謝・感謝。改めて学校教育は多くの皆様に支えられていると、胸の熱くなる思いがしました。



一方、前日の5日。16時発出の全校一斉メールで、長靴やお着替え、汗拭き用タオルの持参を御依頼させていただきました。1時間、授業を割いて“雪遊び”を経験させてあげたいと思ったからです。甲府盆地に於いては、雪だるま(snowman)が作れる程の降雪は、めったにありません。雪が降ってもすぐに溶けてしまったり、友達と雪で遊ぼうと思っても夜であったりと、なかなかタイミングが合いません。ところが今回は、子どもたちに「どうぞ、思いっきり友達と楽しんで、楽しい思い出をたぁ〜っぷり作って下さい」と言わんばかりの凸タイミング。ここで、雪遊びの時間を設定せずして、何が「魅力有る学校づくりかぁ〜!」と思った次第。全校で、雪遊びの時間を設定させていただきました。素手で雪つぶてをいくつも作り、指先が真っ赤になりじんじんと痛む感覚。友達が投げた雪が襟首から背中に入り込み、冷たく濡れたシャツの不快感。お友達だけでなく、先生とも雪で戯れた経験。皆で力を合わせ、背丈程の snowman をつくった経験と思い出。そんな時間を持って欲しかったのです。4校時、校舎内の静寂に、子どもたちの満足感を感じ、私は幸せな気持ちになりました。



気付かないもの、見えないもの

Spiritualな話ではありません。教職を生業(なりわい)とする者として、折々に「学校の役割とは何か」という事を考えます。その中で、学校には、計算など「できなかったことをできるようにする」役割や日本の歴史など「知らなかったことを知らせる」役割の他、日常生活に於いて、親の愛情、家族の支えなど「気付かなかったものに気付かせたり、見えなかったものを見えるようにさせる」役割もあると考えるようになりました。昨日、以前は「2分の1成人式」と銘打って行っていた4年生による「10才の誓い」(←授業参観として実施)の会を、多くの保護者様の御参加を得る中で開催しました。少々大げさかも知れませんが、こういった人生の節目、進学や就職、はたまた結婚といった場面で、改まって自分と向き合う機会を持つ、或いはそういったことの積み重ねが人を成長させるのではないかと、考えています。



【3月】の主な予定

- 1日(金) 6年生を送る会
- 8日(金) 地区集会・集団下校
- 10日(日) 家庭学習振り返りの日
- 13日(水) 卒業式総練習
- 18日(月) 給食終了
- 19日(火) 祝・卒業式
- 20日(水) 春分の日
- 21日(日) 半日日課
- 22日(金) 修了式

- 25日(月) 春休み・人事異動発表
- 26日(火) 離任式・春休み～4月3日(水)



*詳細は学年だより等で、御確認ください。

【本校ホームページ内で、日々blog更新中】